

教育委員会 12月報告

令和5年12月28日

二十歳のつどい実行委員と語る会 開催

令和5年12月3日(日)、役場4階防災多目的室にて「二十歳のつどい実行委員と語る会」を開催した。この会は、若者の意見を聞く場として毎年12月に行っており、今回は、二十歳のつどい実行委員5名と町長はじめ町議会議員、教育長が『高齢者福祉の推進について』と『若い世代の定住について』をテーマに、これからの木曾岬町のまちづくりについて意見交換を行った。

高齢者福祉の推進については、「高齢者だけでなく、他の年代層にも幅広く福祉の情報発信する事」や「高齢者の健康づくりや趣味活動など活動支援策について、もっと高齢者の方と体育館で一緒に体を動かすようなことをしてみてもどうか」といった意見が出された。また、若い世代の定住については、「現在、学生であり就職先のある県に出ようと思っている」といった意見のほか、「就職・結婚などのタイミングで定住するかどうか決めると思うので、今は定住するともしないともわからない」など率直な意見が出され、まちづくりについて若者と意見交換する良い機会となった。



令和5年度町長杯軟式野球大会 開催

令和5年11月26日(日)と12月3日(日)の2日間にかけて、木曾川グラウンドを会場に“令和5年度町長杯軟式野球大会”を開催した。今大会は、昨年度よりも3チーム多い全8チームが参加し、各試合とも熱戦が繰り広げられた。

2日目に行われた決勝戦は、昨年度優勝の親子井 vs 朱雀との対戦となり、熱戦の末、親子井が5-3で勝利し見事三連覇を果たした。大会終了後はお互いの健闘を称えあい、春の大会での再戦を誓い合った。



こども園クリスマス会 開催

令和5年12月8日(金)、こども園の遊戯室にてクリスマス会を開催した。今年度は、コロナ終息後はじめて全ての園児が舞台発表を行うことができた。子どもたちは、この日のために一生懸命練習を行い、3歳未満の園児たちは各クラスで歌と手遊びを発表し、3歳以上の園児たちは各クラスで劇を発表しました。どの園児も、一生懸命取り組むことができ、とても立派に練習の成果を発表することができた。

また、各クラスにやってきたサンタクロースからプレゼントを受け取ると、園児は大喜びし、教室は和やかな雰囲気に包まれた。コロナ後、たくさんの方に参観いただくことができ、クリスマス会の取り組みは、子どもたちを大きく成長させるものとなった。

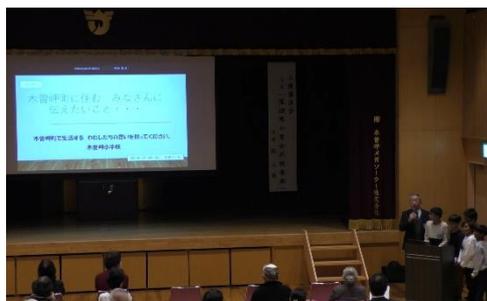


木曾岬町人教 人権啓発講演会及び人権作文発表会 開催

令和5年12月10日(日)、木曾岬町民ホールにおいて、人権ポスター・人権作文の発表及び表彰、小学生による『人権メッセージ』の発表、落語家の桂三扇さんを講師に招き人権講演会を開催した。

講演会に先立って、人権ポスターと人権作文の表彰があり、入選した中学生による作文発表が行われた。また、こども園・小学校・中学校で取り組んだ人権ポスターの入選作品と人権フォトの応募作品は、人権啓発の一環として、役場1階にて12月末まで展示した。

その後、木曾岬小学校の有志の児童たちが、スライドや動画も交えながら、「木曾岬町に住む みなさんに伝えたいこと・・・」と題して、人権メッセージを発表した。この取り組みは、外国にルーツのある子どもたちが話し合い活動を続けるなかで、「外国につながる子に対する差別のない木曾岬町にしたい」という思いを強く持ち、是非とも町民の皆さんに伝えたいという気持ちの高まりが発端となっており、当日は、自分たちの思いをしっかりと発表することができた。



木曾岬町青少年育成町民会議 令和5年度第3回理事会 開催

令和5年12月14日(木) 役場4階会議室にて開催した。

事業活動報告では、「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」の一環で、小中学校の保護者の皆さんに提出いただいた「わが家の応援スローガン」から選定した、令和6年度の行事・健康カレンダーに掲載する作品について説明があった。続いて、花いっぱい運動や教育講演会のアンケート結果等について報告があった。次に、令和6年度の主な事業について協議を行った。最後に町内の近況報告があり、会は終了した。



きそさき子ども未来塾「プラネタリウム&星空観察会」開催

令和5年12月16日(土)、桑名市の長島ふれあい学習館において、子ども未来塾主催の「プラネタリウム&星空観察会」を開催した。この事業は、子ども達の体験学習として子ども未来塾が毎年実施しており、当日は28名の親子が参加した。講師には未来塾の体験活動支援員である小森和彦さんに務めていただき、星座や星の動きなどを投影しながらわかりやすく説明していただいた。また、12月14日(木)に極大を迎えた「ふたご座流星群」もプラネタリウムで再現され、流れ星が現れるたびに子ども達から歓声が上がった。

当日は厚い雲に覆われ、天体望遠鏡で実際の星空を観察することはできなかったが、参加者は満天の星空を疑似体験することができ満足した様子であった。



第17回 美し国三重市町対抗駅伝木曾岬町実行委員会へ激励品の贈呈

令和5年12月20日(水)、役場町長室にて、JA三重北の日下常務理事より美し国三重市町対抗駅伝木曾岬町実行委員会の山崎信委員長に、お茶とスポーツドリンクが贈呈された。

山崎委員長からは、「たすきが最後までつながるようチーム一丸となって全力で頑張ります!」と力強く決意が表明された。



こども園、小・中学校 2学期終業式 挙行

令和5年12月22日(金)にこども園、小・中学校が2学期の終業式を挙行了。式の中では、インフルエンザや新型コロナウイルス等の感染症にかからないために注意することや、事故や事件に巻き込まれないように気を付けること、家庭でたくさんお手伝いをする事等、冬休みの過ごし方について話がされた。そして、命の大切さについての話があらためてなされ、子どもたちは真剣な表情で話を聞いていた。

また、小中学校では冬休みにタブレット端末の持ち帰り学習を行うので、ドリル学習アプリを有効に使い、自分が苦手な所を少しでも克服できるよう頑張ろうと呼びかけられた。

こども園、小・中学校は12月23日(土)から1月8日(祝・月)まで冬季休業期間に入る。

スポーツ少年団 新体力テスト実施

令和5年12月23日(土)、町体育館及び小学校校庭を会場に、木曾岬町スポーツ少年団本部による新体力テストを実施した。当日は、50m走・ソフトボール投げ・反復横とび・握力・長座体前屈・20mシャトルラン・上体起こし・立ち幅とびの8つの種目を測定した。測定結果は、各種目で概ね全国平均値より良く、参加した子ども達は友達と記録を見比べながら一喜一憂していた。

